

『漢方・生薬製剤の持続的供給のための生薬生産』

株式会社栃本天海堂 執行役員 東京営業所所長

漢方生薬ソムリエ協会 理事

宮嶋雅也

漢方治療に生薬は不可欠であるが、日本で使用する生薬は 9 割近くを輸入品に頼っており、国産生薬の流通は僅かである。生薬は天産物を基原とするため、いろいろな影響を受ける不安定な医薬品ともいえる。最近ではコロナウイルス感染症による流通の停滞、需要と供給の変化、ロシアによるウクライナ侵攻など国際情勢による原油相場、物価高騰、為替相場の影響を受けている。中華人民共和国は生薬供給の大半を占めるが、食糧栽培、資源保護、品質基準などの政策、不動産バブル崩壊などの影響を受けている。また地球温暖化による異常気象の影響もを受けている。これらが重なり生薬の流通は、現在非常に厳しい状況となっている。

今回は輸入生薬について最近の流通状況と、国産生薬についてこれまで流通の変遷および現在の生産の取り組みについて、ご紹介をさせていただきます。

・略歴

氏名：宮嶋雅也（みやじままさや）

現職：株式会社栃本天海堂 執行役員 東京営業所 所長

・学歴・職歴

1996 年 3 月 京都産業大学経営学部経営学科卒業

1996 年 4 月 株式会社栃本天海堂 入社

1996 年 9 月 株式会社栃本天海堂 本社営業部

2021 年 6 月 株式会社栃本天海堂 東京営業所

・社外活動

2013 年 日本漢方生薬ソムリエ協会 漢方生薬ソムリエ認定

2020 年 日本漢方生薬ソムリエ協会 理事